

あさなぎ病院クリスマス会

12月22日(土)恒例のあさなぎクリスマス会が開催されました。入職して初めてのクリスマス会！イベント用のハンドベルが病院にあると聞きとても驚きました。

本番の演奏は皆で心を一つにし素敵な音色を奏でる事ができました。今回のゲストはコーラスグループのフォルテシモさんをお迎えし、会場に響き渡る素晴らしい歌声を披露していただきました。

患者さんたちの知っている曲も多く歌に合わせて口ずさむ姿を見て心暖まるクリスマス会だなと感じました。短い時間でしたが、患者さんと楽しく過ごす事ができ良かったです。

(検査科 浦田 直子)



↑あさなぎミュージックヘル ↑コーラスグループ・フォルテシモさん

忘年会

12月15日にニューオータニ高岡にて忘年会が行われました。今回は、マジシャンのアレマー玉井さんをゲストにお呼びしました。マジックは、不思議の連続で思わず「あれま！と声が出てしまいました。ビンゴゲームではいつもとはルールが変わっており、ビンゴになった人からクジを引いてそのクジで賞品が決まり、クジの中にはハズレクジも混ざっており、とても盛り上がりました。

普段の業務の中で、なかなか他職種の方と交流をもつ機会がありませんが、この忘年会を通して美味しいご飯とお酒を楽しみながら、一緒に笑ったり、色々なお話をして仲を深めることができたのではないかと思います。今年の忘年会も楽しみです。

(透析看護師 野尻 亜季)

幸運(?)にも忘年会の幹事・司会が決まった日から一大行事を準備するプレッシャーが、、、。「私にできるの?」「皆さん楽しんでくれるの?」そして当日、そんな気持ちもなくなりました。八木先生からいただいた「楽しかった。参加して良かった。」の言葉がとても嬉しかったからです。

(医事課 笹島 亜紀子)

～先生方のお話し～



～笑顔ショット(〇〇)～



～アレマー玉井さんのマジックショー～



A S A N A G I 瓦版

◇お知らせ◇

・湿度を保ち、こまめにうがい・手洗いを励行してインフルエンザやノロウイルス、その他のウイルス感染症に気をつけましょう！

※入院患者様へのノロウイルス感染予防の為、差し入れはご遠慮下さい。

新年のご挨拶

理事長 黒田 昌宏

明けましておめでとうございます。皆様におかれましてはつつがなく新年を迎えられたこととお喜び申し上げます。昨年本邦では「災」という漢字で表されたように記録的な豪雨、台風、地震などにより甚大な被害がもたらされました。当院は大きな透析施設を有しており、透析医療は大量の水や電気が必要でありライフラインと直結しますので、被災したことを想定し10年以上前から日本透析医会および富山県透析医会と協力し災害対策に取り組んでおります。院内マニュアル作成、連絡網構築、設備の改良、災害関連の講演会への出席、防災訓練への参加など多岐にわたります。いつでもどこでどの様に起こるかわからない災害に対し、正確な情報収集、被害状況の把握、そして予想される事態への迅速な対応等、周囲との連携を密にし、内部で結束し当院の患者様が普段と変わらぬ医療を受けられるよう、常日頃よりシュミレーションしながら準備をすることは必要不可欠です。

さて今年は平成も4月に終わり新しい時代に突入します。さらに近い将来AIはその進化発展で人間に取って代わるとも言われ、世の中が激変すると予想されますが、これらの変化に後れを取らないよう、そして正しい方向に進めるよう猪突猛進していく覚悟です。

本年もよろしくお願い申し上げます。

《♪プリプリえびマヨ♪》

【一人あたり】 エネルギー：265kcal 塩分：0.9g



<作り方>

- ① 冷凍えびを3%の塩水に10分浸けておく。
- ② ペーパーで水気をきり、胡椒をふる。
- ③ えびに片栗粉をまぶし、油で炒める。
- ④ ④を絡める。
- ⑤ キャベツ、レモンを添える。

★ポイント★

- ★冷凍えびを塩水に浸けることで、食感を保ち臭みを取り除きます。
- ★えびが温かいうちにソースに絡めると味がなじみます。
- ★帆立、イカ、白身魚、鶏肉などでも美味しく食べられます。



材 料 (2人分)

冷凍えび	10匹
塩・胡椒	適宜
片栗粉	適度
炒め油	大さじ1～2
マヨネーズ	大さじ2
ケチャップ	大さじ1
砂糖	小さじ1
キャベツ(千切り)	40g
レモン	20g

第10回あさなぎフォーラム

さる10月28日(日)に「第10回あさなぎフォーラム」を大盛況のうちに終える事ができました。これもひとえに地域住民の皆様、日頃からあさなぎ病院をご利用頂いている皆様のおかげと深く感謝申し上げます。

今回は筋肉の重要性について皆様にお伝えできればと「大人の筋活」と題し筋肉量や骨密度を測ったり、自宅でできる健康体操を提案させて頂きました。毎年参加される方は去年との比較ができると大変好評です。このように少しでも皆様の生活に寄り添った活動が出来るよう職員一同努力してまいりますので、今年も皆様のお越しを心よりお待ちしております。

(放射線技術科 大石 英子)



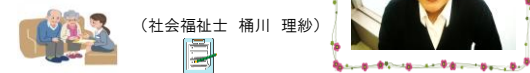
↑成美保育園児によるお遊戯 ↑太田医師とお話する皆さん ↑筋肉チェックをする様子 ↑利長さんと握手!

『地域医療連携室』再開!

はじめまして。平成30年11月から地域医療連携室に勤めることになりました、社会福祉士の桶川です。この職に就いて日が浅く、日々勉強の毎日です。

地域医療連携室では、患者さんやご家族の皆様が安心して治療を受けられるように相談に応じます。また、入院時の不安なこと、困ったことが解決するように多職種、各関係機関等と連携を図りながら、調整を行っていきます。

皆様により良いサービスを提供し、地域で生活できるよう取り組んでいきたいと思っておりますので、よろしく願っています。



(社会福祉士 桶川 理紗)

～新任紹介～

(10月)	病棟	泉 結香(看護師)
	透析センター	高坂 智代(助手)
	病棟	中村 達彦(看護師)
(11月)	地域医療連携室	桶川 理紗(社会福祉士)
	透析センター	矢富 喜美子(助手)
(12月)	病棟	問谷 未希子(看護師)
	透析センター	片岡 陽子(看護師)